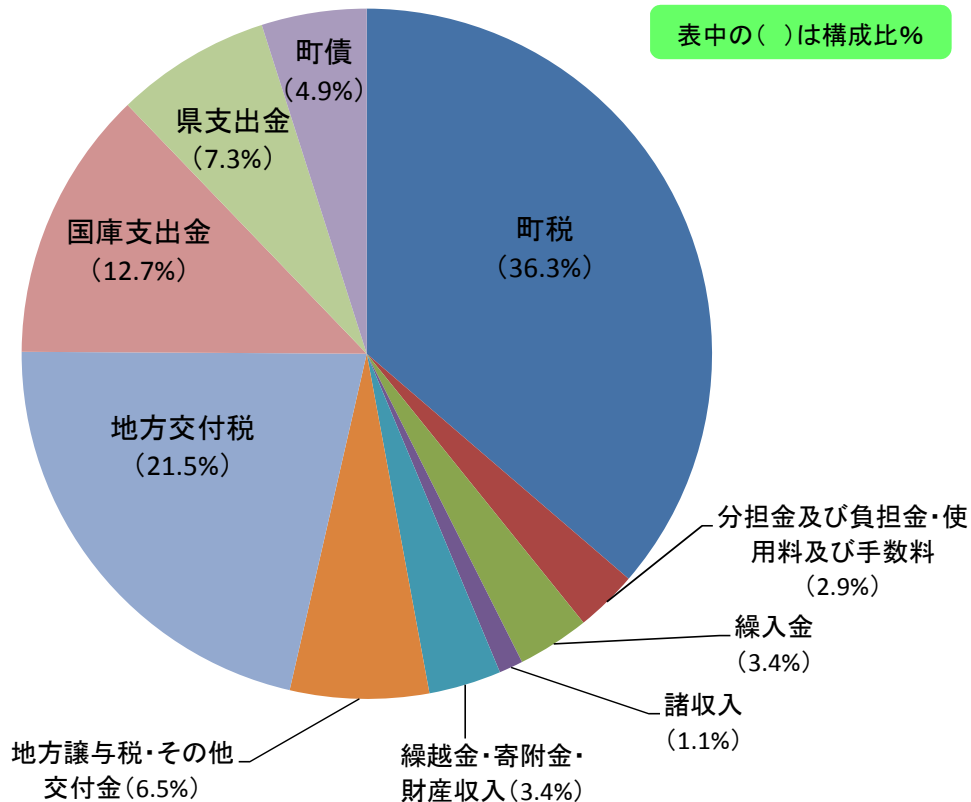


歳入の状況

単位: 万円

歳入科目	R1	H30	増減
町税	413,531	406,645	6,886
地方譲与税	8,677	8,597	80
利子割交付金	730	1,330	△ 600
配当割交付金	4,888	4,181	707
株式等譲渡所得割交付金	2,805	3,371	△ 566
地方消費税交付金	49,457	52,085	△ 2,628
自動車取得税交付金	1,437	2,934	△ 1,497
環境性能割交付金	499	0	499
地方特例交付金	5,143	4,258	885
地方交付税	244,961	250,977	△ 6,016
交通安全特別交付金	411	427	△ 16
分担金及び負担金	15,861	21,114	△ 5,253
使用料及び手数料	17,105	19,161	△ 2,056
国庫支出金	144,765	113,128	31,637
県支出金	82,772	73,883	8,889
財産収入	1,986	1,340	646
寄附金	4,014	3,752	262
繰入金	38,437	2,123	36,314
諸収入	12,818	12,869	△ 51
町債	56,090	83,530	△ 27,440
繰越金	32,652	27,814	4,838
合計	1,139,039	1,093,519	45,520



令和元年度の歳入合計は、113億9,039万円となり、平成30年度と比べ4億5,520万円の増額となりました。

令和元年度は、幼稚園の使用料と保育園の保育料が令和元年10月から無償化となり、その金額相当分を国庫補助金としてもらうことが出来たので、「分担金及び負担金」と「使用料及び手数料」が減額となった一方、「国庫支出金」が増額となりました。

また、一時的な財源不足を補うため貯蓄から3億5,000万円の取崩を行いましたので、繰入金が増額となりました。